

自然環境保全基礎調査

海域自然環境保全基礎調査  
重要沿岸域生物調査報告書

平成13（2001）年3月

環境省自然環境局 生物多様性センター



自然環境保全基礎調査

海域自然環境保全基礎調査

重要沿岸域生物調査報告書

平成13(2001)年3月

環境省自然環境局 生物多様性センター



## はじめに

自然環境保全基礎調査は昭和 48 年度より、わが国における自然環境の現況及び改変状況を把握するため環境省が自然環境保全法に基づき行っているものである。本調査は陸域、陸水域、海域を含む国土全体を対象としている。

沿岸域は、多様な生物が生息し、生物多様性の保全上重要な部分であるが、埋立等の人間活動による影響が大きいところでもある。沿岸域における人間と自然との共生を実現するためには、沿岸域の自然環境の把握が不可欠である。

沿岸域に関する調査は第 1 回自然環境保全基礎調査における海域自然度調査から始まり、第 5 回自然環境保全基礎調査における海辺調査まで、海岸の改変状況や干潟・藻場・サンゴ礁の分布状況の把握を主に行ってきた。

わが国では平成 8 年 7 月に国連海洋法条約が発効したが、同条約では海洋環境の保全に関して、従来からの海洋汚染の防止のみならず、海洋生態系・海洋生物の保全の推進を規定しており、わが国としても積極的に取り組むことが求められている。

このため、わが国の沿岸域における生物学的知見の一層の集積を図るため、平成 9 年度から従来の海域に関わる自然環境保全基礎調査を拡充し、海域自然環境保全基礎調査を開始することとなった。

本報告書はこのうち、わが国の干潟、藻場、サンゴ礁を生物の生息域として評価するための調査手法の確立を目的とした重要沿岸域生物調査のうち、藻場現地調査及び解析・総合とりまとめ、またサンゴ礁については解析及び総合とりまとめ作成の一連の業務を行った結果についてとりまとめたものである。

本調査は環境省から財団法人海中公園センターが請負い、実施したものである。

平成 13 (2001) 年 3 月

環境省自然環境局



# 目 次

はじめに

I. 重要沿岸域生物調査について	1
II. 藻場生物調査	7
1. はじめに	9
2. 北海道厚岸町厚岸湖藻場	9
(1) 調査期間	9
(2) 調査場所	9
(3) 調査項目	9
(4) 調査方法	9
(5) 調査結果	13
i) 海藻・海草群落分布把握調査	13
ii) 群落構造調査	16
3. 北海道戸井町下海岸藻場	22
(1) 調査期間	22
(2) 調査場所	22
(3) 調査項目	22
(4) 調査方法	23
(5) 調査結果	24
i) 海藻・海草群落分布把握調査	24
ii) 群落構造調査	26
iii) 海藻・海草出現種目録	33
4. 北海道神恵内村キナウシ海岸藻場	35
(1) 調査期間	35
(2) 調査場所	35
(3) 調査項目	35
(4) 調査方法	36
(5) 調査結果	37
i) 海藻・海草群落分布把握調査	37
ii) 群落構造調査	39
iii) 海藻・海草出現目録	41
5. 秋田県男鹿海岸藻場	44
(1) 調査期間	44
(2) 調査場所	44
(3) 調査項目	44

(4) 調査方法	-----	44
(5) 調査結果	-----	48
i) 海藻・海草群落分布把握調査	-----	48
ii) 群落構造調査	-----	53
iii) 海藻・海草出現目録	-----	63
6. 石川県白崎藻場	-----	65
(1) 調査期間	-----	65
(2) 調査場所	-----	65
(3) 調査項目	-----	65
(4) 調査方法	-----	66
(5) 調査結果	-----	67
i) 海藻・海草群落分布把握調査	-----	67
ii) 群落構造調査	-----	69
iii) 海藻・海草類の出現種	-----	69
7. 静岡県田牛藻場	-----	76
(1) 調査期間	-----	76
(2) 調査場所	-----	76
(3) 調査項目	-----	76
(4) 調査方法	-----	76
(5) 調査結果	-----	78
i) 海藻・海草群落分布把握調査	-----	78
ii) 群落構造調査	-----	82
iii) 海草・海藻出現種について	-----	84
iv) 藻場調査手法についての提言	-----	85
8. 愛媛県大島・地大島藻場	-----	97
(1) 調査期間	-----	97
(2) 調査場所	-----	97
(3) 調査項目	-----	97
(4) 調査方法	-----	97
(5) 調査結果	-----	99
i) 海藻・海草群落分布把握調査	-----	99
ii) 群落構造調査	-----	102
iii) 海藻・海草出現種目録	-----	105
9. 沖縄県平瀬尾神崎藻場	-----	110
(1) 調査期間	-----	110
(2) 調査場所	-----	110
(3) 調査項目	-----	110
(4) 調査方法	-----	110
(5) 調査結果	-----	113
i) 海藻・海草群落分布把握調査	-----	113



ii) 群落構造調査	-----	114
iii) 海藻・海草出現目録	-----	116
iv) 調査手法への提言	-----	116
10. 総合解析及びとりまとめ	-----	119
(1) 藻場の生物学的な類型区分について	-----	119
i) 海中植生の分類区分	-----	121
ii) 調査海域への適用結果	-----	124
iii) 区分体系の評価	-----	126
(2) 調査結果から見た藻場生物調査法(案)の問題点と対策	-----	126
i) 調査手法についての提言	-----	126
ii) 対策	-----	127
11. 藻場生物調査手法(案)	-----	128
(1) 調査方針	-----	128
(2) 調査内容	-----	128
(3) 調査方法	-----	129
III. サンゴ群集生物調査	-----	147
1. はじめに	-----	149
2. 沖縄県恩納村真栄田岬及び座間味村阿嘉島	-----	149
(1) 調査期間	-----	149
(2) 調査場所	-----	149
(3) 調査項目	-----	149
(4) 調査方法	-----	149
(5) 調査結果	-----	152
i) 礁池	-----	152
ii) 礁縁	-----	152
(6) まとめ	-----	152
(7) 調査手法への提言	-----	153
3. 総合解析及びとりまとめ	-----	167
はじめに	-----	167
(1) サンゴ群集の生物学的類型区分の試行	-----	167
(2) 調査を実施しての問題点	-----	183
4. サンゴ群集生物調査手法(案)	-----	184
(1) 調査方針	-----	184
(2) 調査内容	-----	184
(3) 調査方法	-----	184
(3) - 1 サンゴ礁海域	-----	184
A. 礁池	-----	184
B. 礁縁	-----	186
(3) - 2 本土海域	-----	187

(3) - 3 小笠原諸島	-----	188
(4) データ処理	-----	189